

令和元年 11 月 8 日

参加校各校校長殿
参加各校陸上競技部顧問殿
関係各位

神奈川県高等学校体育連盟陸上競技専門部
部長 吉野 雅史

関東高等学校駅伝競走大会の開催地および競技実施方法の変更について
(お知らせ)

令和元年度関東高等学校駅伝競走大会の開催予定地である丹沢湖周回コースは、台風 19 号の影響により、安全性を確保して競技を実施できる状態ではありませんでした。

開催地の山北町をはじめとした関係各位には、コース復旧のために最大のご尽力をいただきました。また、県高体連陸上競技専門部としてもできる限り現地に足を運び、コースの状況把握に努め、さらには、関係の皆様から様々なお考え、ご意見も頂戴いたしました。

それらの状況の中、11月2日(土)には神奈川県高校駅伝を丹沢湖周回コースから小田原市城山陸上競技場に会場を変更してトラックレースという形で実施をしました。

その後も関東高等学校駅伝競走大会を開催するにあたり、県西地域県政総合センター森林土木課および山北町に引き続きご協力をいただきながら、本専門部としても安全の確保という観点で丹沢湖周回コースが実施可能な状態に回復しているか確認するため、現地の視察・情報収集を行ってきました。そして11月8日(金)に実施についての最終判断をいたしました。その結果、現在の丹沢湖周回コースの状況では、参加選手、競技役員、観客の方々の安全を確保する観点から、実施はできないという決定に至りました。

襻をつなぐ駅伝の競技特性や、それに向けての参加各校のこれまでの努力を尊重しつつも、事故を未然に回避し、参加選手の安全を第一優先に考えた結果、つぎのように開催地及び競技実施方法を変更して開催いたします。

参加各校、関係者の皆様には趣旨をご理解いただき、大会運営及び競技運営について格別のご理解と御協力をお願い申し上げます。

令和元年度関東高等学校駅伝競走大会は丹沢湖ではなく、静岡県裾野市運動公園陸上競技場で実施をいたします。

